

## 会議録

|     |  |
|-----|--|
| 会議録 | 平成27年度 第5回豊田市公共交通会議  |
| 次 第 | <p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>【協議案件】</p> <p>(1) 基幹バスの路線改編等について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆小原・豊田線</li><li>◆土橋・豊田東環状線</li></ul> <p>(2) 地域バスの路線改編等について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆水源東バス</li><li>◆下山地域バス</li><li>◆稲武地域バス</li><li>◆旭地域バス</li></ul> <p>(3) 豊田市公共交通基本計画の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆新基本計画案</li></ul> <p>【報告案件】</p> <p>(1) 基幹バス特別運賃について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆グループ一日乗車券</li></ul> <p>(2) 交通系共通ICカードの導入について</p> <p>(3) バス運行事業者選定について</p> <p>4 その他</p> <p>次回、会議の開催予定（書面決議）について</p> <p>5 閉 会</p> |

|              |  |
|--------------|--|
| 日 時          | 平成28年2月10日（水） 10:00～12:00  |
| 場 所          | 豊田市役所 南庁舎5階 南51会議室   |
| 出席者<br>(敬称略) | <p>【委員】 野田 宏治 (豊田工業高等専門学校)<br/> 荻野 弘 (豊田工業高等専門学校)<br/> 古橋 靖弘 (国土交通省中部運輸局愛知運輸支局) (代理：渡邊)<br/> 小久保 信 (愛知県振興部交通対策課) (代理：瀬古)<br/> 庄田 元久 (愛知県豊田加茂建設事務所足助支所)<br/> 近藤 直人 (豊田市都市整備部)<br/> 小澤 伸也 (社会福祉法人豊田市社会福祉協議会)<br/> 二宮 京市 (豊田市高齢者クラブ連合会)<br/> 澤田 恵美子 (豊田市消費者グループ連絡会)<br/> 町田 利雄 (豊田市PTA連絡協議会)<br/> 加藤 憲治 (愛知県タクシー協会)<br/> 今川 孝英 (名古屋鉄道株式会社)<br/> 近藤 博之 (名鉄バス株式会社)<br/> 境 政義 (豊栄交通株式会社)<br/> 安達 雄彦 (愛知環状鉄道株式会社)</p> <p>【事務局】 豊田市 都市整備部交通政策課<br/> 社会部地域支援課、下山支所、稲武支所、旭支所</p> |
| 資 料          | 1. 次第<br>2. 資料1～5：豊田市公共交通会議 平成27年度第5回会議資料<br>3. 当日配布資料（豊田市公共交通基本計画（案），差替え資料3）  |

(要約)

### 3 議事

#### 【協議案件】

#### (1) 基幹バスの路線改編等について

##### ◆小原・豊田線

- 事務局 資料1に基づき説明。
- 意見等なし。

<協議結果：全員賛成>

##### ◆土橋・豊田東環状線

- 事務局 資料1に基づき説明。
- 意見等なし。

<協議結果：全員賛成>

#### (2) 地域バスの路線改編等について

##### ◆水源東バス

- 事務局 資料2に基づき説明。
- 意見等なし。

<協議結果：全員賛成>

##### ◆下山地域バス

- 事務局 資料2に基づき説明。
- 意見等なし。

<協議結果：全員賛成>

##### ◆稲武地域バス

- 事務局 資料2に基づき説明。
- 意見等なし。

<協議結果：全員賛成>

##### ◆旭地域バス

- 事務局 資料2に基づき説明。
- 委員 議題に付随して、路線迂回の情報提供があったが、落石のため7月頃までの通行止めを見込んでいる。ご承知おきいただきたい。

<協議結果：全員賛成>

(3) 豊田市公共交通基本計画の見直しについて

◆新基本計画案

- 事務局 資料3に基づき説明。パブリックコメントの結果を含め、計画を市民に広報するのは4月を予定している。
- 委員 計画期間は10年ということだが、総括をする期間が必要ではないか。
- 事務局 計画については10年間のサイクル、バス評価については5年間×2というサイクルを想定している。計画には指標も設けているのでしっかり総括をする想定だ。
- 委員 人口が増えない状況で目標値を増やしていくためには、車からの転換を相当実施しないと難しいと思う。
- 事務局 個別施策の実施によって利用者を積み上げ、達成したいと考えている。
- 委員 全体のPDCAもだが、個別の施策毎の小さなPDCAを行い、よりよくしていく仕組み作りをして欲しい。
- 事務局 了解した。
- 委員 乗客の安全のために、ワンマン運転で良いのかと感じる。
- 事務局 運行経費の面から今後もワンマン運転となるが、乗務員の健康管理や危機管理には事業者が取り組みをしているので問題ないと認識している。
- 委員 現状、豊田市駅前のバスターミナルが東西に分かれており、利用者にとってわかりにくい。
- 事務局 都心環境計画の中で豊田市駅前バスターミナルを西口に集約することを計画している。ラグビーワールドカップ等も見据え引き続き集約化を検討していく予定だ。
- 委員 タクシーを公共交通として利用していただけるような支援をお願いしたい。
- 事務局 今回の計画では、鉄道やバスを補完する公共交通としてタクシーの役割は大きいと感じているので、事業者と協力しながらやっていきたい。
- 委員 バス待ち環境の整備については、物理的に整備が困難なところもあると思うが、どの様に対応するのか。
- 事務局 結節点等については優先的に実施をするが、その他については利用者数や整備の容易さなど立地環境も含めて検討することになる。
- 委員 時代の変化が激しい中で、将来に向かってのビジョンが必要と感じる。
- 事務局 関連諸計画を含め、将来を見据えた交通まちづくりを検討している。
- 委員 外出支援の必要な人は同時に情報も入手しにくい人たち。ソフト的な施策も必要と感じるので、分野横断的に取り組んで欲しい。
- 事務局 外出支援等の各種事業と交通が連携し、情報発信をしていきたい。
- 委員 具体的な施策については、誰がどのように何を行うのかを明確にすべき。
- 事務局 了解した。

<協議結果：全員賛成>

【報告案件】

(1) 基幹バス特別運賃について

◆グループ一日乗車券

- 事務局 資料4に基づき説明。
- 意見等なし。

(2) 交通系共通 IC カードの導入について

- 事務局 資料5に基づき説明。
- 意見等なし。

(3) バス運行事業者選定について

- 事務局 資料に基づき説明。
- 意見等なし。

4 その他

- 事務局 市公共交通基本計画の見直しに関する書面決議について、3月中の実施を予定している。

以上